

2018（平成 30）年 9 月 25 日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 登録会員各位

2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会
日本代表候補選手の選考について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2019（平成 31）年に開催される 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会は、2020 年東京パラリンピック大会の出場資格獲得に重要な大会となっておりますが、平成 30 年 9 月 25 日現在、World Para Athletics より詳細が発表されておられません。

当連盟におきましては World Para Athletics へ大会の詳細を 1 日も早く公表するように依頼しているところであります。

当連盟は現状を考慮し、2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会へ、下記のとおり代表選手を選考し派遣することとします。

記

1. 選考の条件

- 1) 2018（平成 30）年度日本パラ陸上競技連盟登録会員で、2019（平成 31）年度登録予定者。
- 2) 2018（平成 30）年 IPC 登録し、2019（平成 31）年シーズン登録予定者。
- 3) 国際クラスを取得しかつ、クラスステータスが、Confirmed または Fixed Review Date 2020 以上の選手であること（New・Review ステータスは対象外）。
- 4) 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会が定める参加資格条件を満たすこと（参加標準記録も含む）。

2. 派遣選手数

- 1) T53/54 男子 3 名以内
- 2) T53/54 女子 3 名以内

3. 選考対象大会

第 38 回大分国際車いすマラソン大会 マラソンの部 2018（平成 30）年 11 月 18 日開催

4. 選考方法

T53/54 日本人上位 3 位までの選手

ただし、2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会の参加標準記録をクリアーしていること（後日発表）。

5. その他

1) 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会の大会要項が公表された後に、本選手選考について変更する必要がある場合はあらかじめ当連盟ホームページで公表します。

2) 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会では「1 位から 4 位までの選手の NPC にそれぞれ 1 枠が割りあてられる」ため、2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会 4 位までに入賞した選手を対象に、2020 東京パラリンピック代表候補選手（マラソン **T53/54**）として日本パラリンピック委員会に推薦します。

3) 2020 World Para Athletics マラソンワールドカップ(開催についての詳細は不明)においても 2020 東京パラリンピック大会の参加資格割り当てが公表されています。しかし、5 の 2) で、2020 東京パラリンピック大会マラソン代表候補選手として 3 名の推薦を内定した場合に限り、2020 World Para Athletics マラソンワールドカップは代表候補選手選考対象大会には指定しません。

4) 2020 World Para Athletics マラソンワールドカップへの選手派遣については 2019（平成 31）年度別に定めることとします。

5) 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会代表選手は、本連盟の定める代表ユニフォームを着用することとします。但し、個人ユニフォーム登録済みの選手については、代表選手決定後に当連盟でユニフォーム変更手続きを行います。

6) アンチ・ドーピング違反や医学的問題により 2019 World Para Athletics マラソン世界選手権大会への派遣を取り消す場合もあります。また、2020 東京パラリンピック大会マラソン代表候補選手として日本パラリンピック委員会への推薦を内定した場合もアンチ・ドーピング違反や医学的問題により推薦を取り消す場合もあります。

以上